

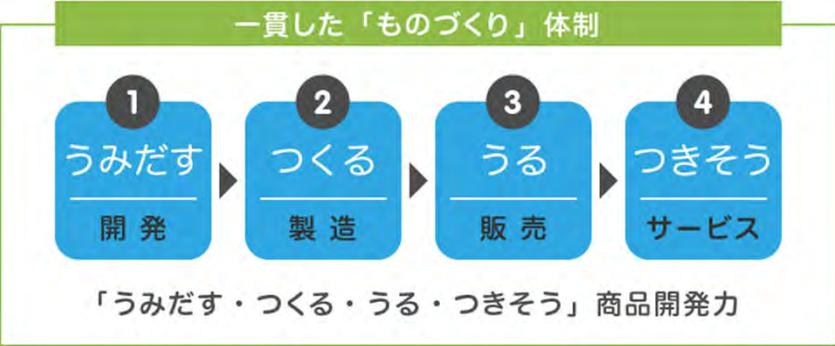
# ICTを活用した鳥獣罾について

 株式会社 アイエスイー

2023.8.29



# 株式会社 アイエスイー



開発：6名  
製造：6名  
営業：7名  
総務：2名  
広報：1名  
合計：22名

# 【農林水産省 研究事業】 農研機構

2014年～2015年	革新プロジェクト
2016年～2018年	地域戦略プロジェクト
2018年～2020年	気候変動プロジェクト
2019年～2021年	地域イノベーション



## 【共同研究開発機関】



# 自社実証（三重県度会町）

毎週2回の現地調査（餌付け・観察）で  
イノシシ・シカの捕獲検証（年間捕獲数50頭程度）



# 全国ユーザーの声

まるみえホカクン  
**510** 台

まるみえホカクン導入実績



思いわな

サウ用大型機

全国**510**ヶ所<sup>※</sup>以上で  
稼働中!

※514ヶ所 2023年4月現在



アニマルセンサー

**4,300** 台



片開き箱わな



両開き箱わな

ほかパト **5,400** 台



ほかパト親機



ほかパト子機

全国**45**道府県<sup>※</sup>

親機 **300** 台以上

子機 **5,400** 台以上

稼働中!

※2023年4月現在

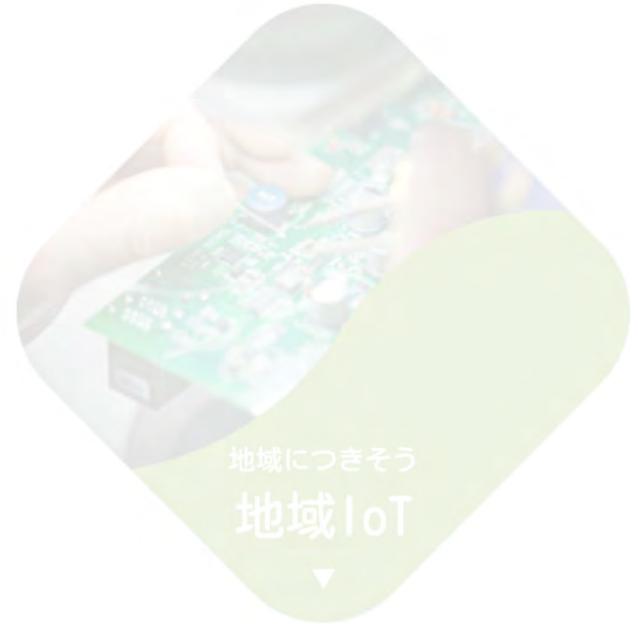


おりわな みはるちゃん!

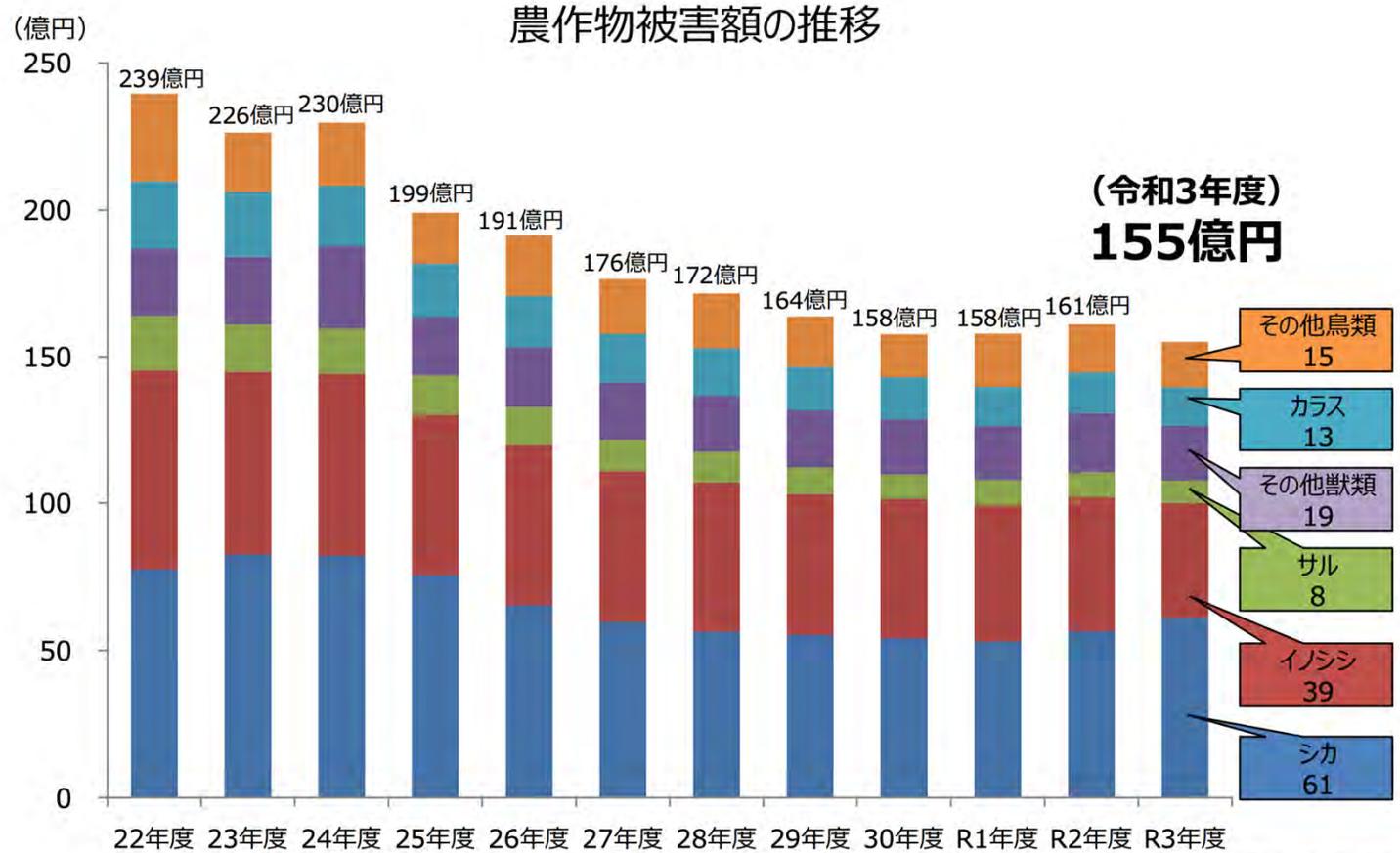
**180** 台







# ■ 農村・農業が持続しにくい課題 「鳥獣被害」



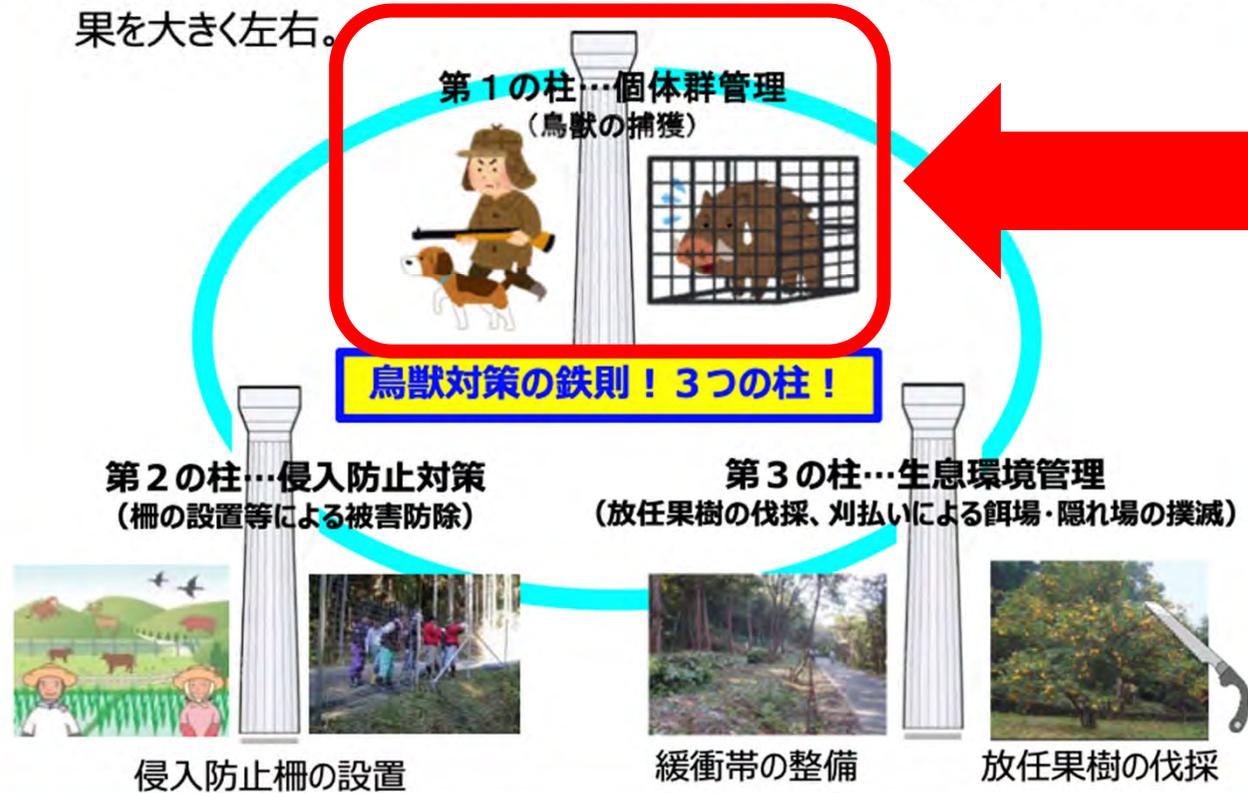
【出典】「全国の野生鳥獣による農作物被害状況について」(農林水産省)

農林水産省ホームページより

# ■ 鳥獣被害対策

## 鳥獣被害対策の3つの柱

- 鳥獣被害対策は、個体群管理、侵入防止対策、生息環境管理の3本柱が鉄則。
- この3つの活動を地域ぐるみで、いかに徹底してできるかが、対策の効果を大きく左右。



**ICT・IoT  
を活用**

## くくりわな



## 箱わな



## 大型檻



「わな猟」にて活用されている

ICTによる檻罠の遠隔監視操作・自動捕獲システム

# ロボット まるみえ ホカクン

特許出願中



製品に檻は含まれておりません

## ロボットまるみえホカクンの主な機能

### 1 侵入センサー反応



獣が檻に侵入するとセンサーが反応し、スマートフォン・パソコンへ通知が届く

### 2 プッシュ通知・メール受信で檻の様子を確認



リンクをクリックするだけで、檻のライブ映像が表示される

### 3 ライブ映像で確認～捕獲



ライブ映像を見ながら「捕獲」ボタンを押して遠隔捕獲! 捕獲したらプッシュ通知・メールで通知が届き、止め刺し処理の効率も向上!

### 4 自動捕獲 新機能



**夜中の監視は大変・・・という時!**  
「自動捕獲モード」で設定した時間に自動捕獲! 檻内外の獣の有無を確認し、自動で捕獲します!

### 5 録画チェック



録画面面から、獣の種類や頭数の記録がつけられ、獣の出没状況から餌付け状態が一目でわかる